

平成30年度第1回

# 太宰府市都市計画審議会

太宰府市都市計画課

# 将来都市構造図（都市計画マスタープラン）

## ＜将来都市構造の概要＞

- 西鉄五条駅周辺地域を市の商業、業務、文化の中心核として位置づけ、市の中心市街地として機能を充実させます。
- 佐野東地区は交通施設、商業・業務施設及び住宅が集積する市の新たな拠点として新市街地の形成が望まれます。
- それぞれの核を、交通システムの整備等により結びつけ、市の骨格的な軸づくりを図ります。
- これらの核と軸を中心に、市内全域のネットワークづくりを推進します。

### 都市構造凡例

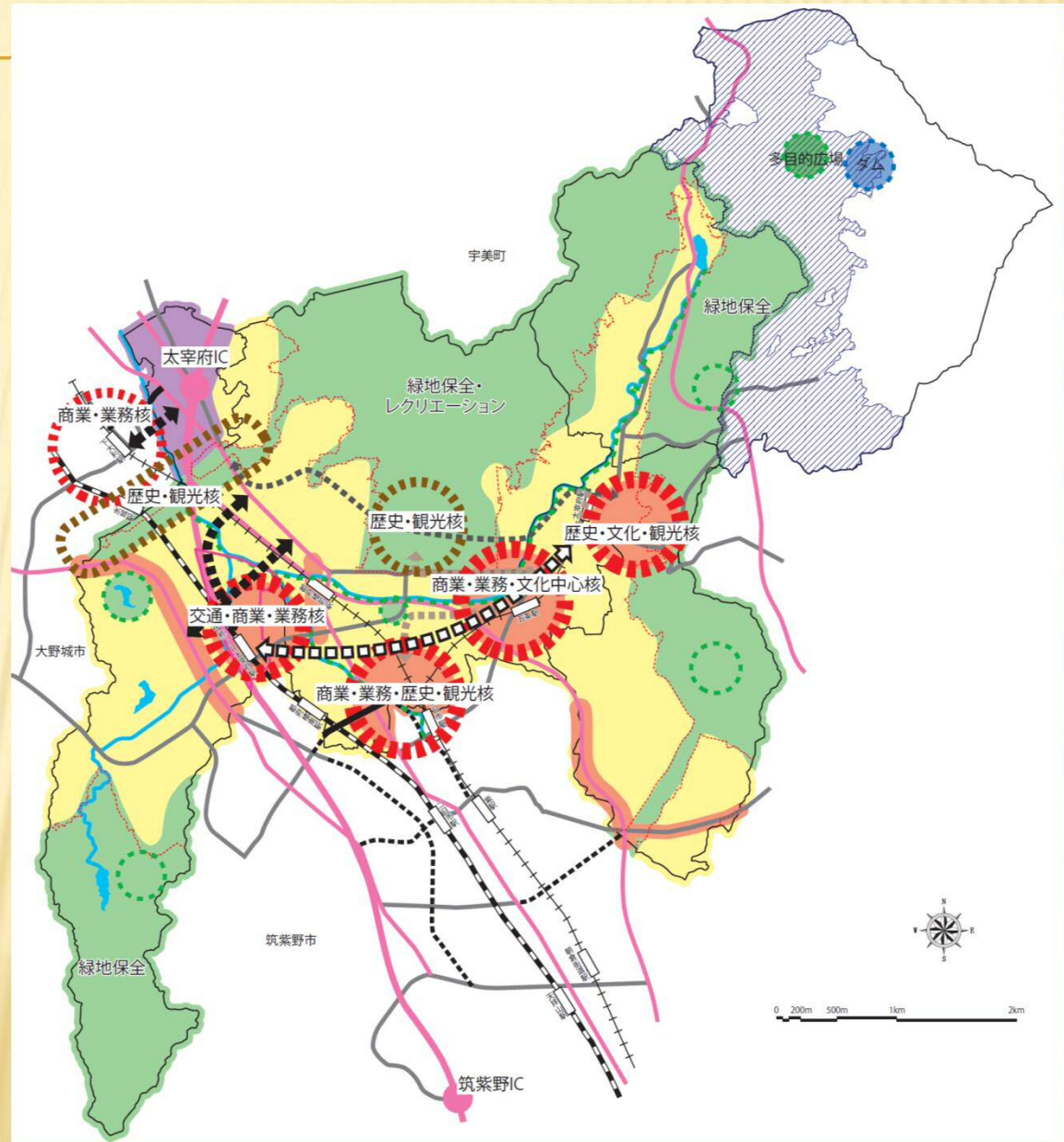
- 都市拠点(核)
- 交通ネットワークによる軸づくり
- 歴史・観光資源のネットワークによる軸づくり
- 新規生活軸

### 土地利用凡例

- 住宅地
- 市街地・商業地
- 工業地
- 緑地

### 凡例

- 主な公園
- ダム
- J R線
- 西鉄天神大牟田線
- 緑道
- 都市計画道路(未着手)
- 河川及び水面
- 他市都市計画道路(未着手)
- 都市計画区域
- 広域交通軸・インターチェンジ
- 準都市計画区域
- 生活道路軸
- 市境界及び地域界



# 立地適正化計画とは

## 立地適正化計画の検討のポイント

### 「3つの検討」とその前提となる課題分析・抽出

○立地適正化計画は、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等の様々な都市機能の誘導により、都市全域を見渡したマスタープランとして位置づけられる「市都市計画マスタープランの高度化版」です。

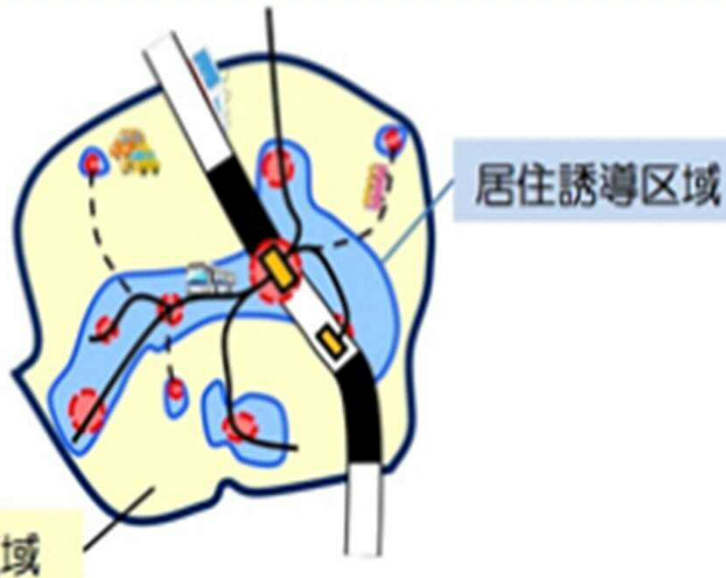
### ○立地適正化計画の内容

- ・ まちづくりの方針（ターゲット）の**検討**
  - どのようなまちづくりを目指すのか
- ・ 目指すべき都市の骨格構造、課題解決のための施策・誘導方針（ストーリー）の**検討**
  - どこを都市の骨格にするのか。
  - 都市が抱える課題をどのように解決するのか。
  - どこにどのような機能を誘導するのか。
- ・ 誘導区域等、誘導施設及び誘導施策の**検討**
  - 具体的な区域、施設をどう設定するのか。
  - 施設を誘導するため、どのような施策を講じるのか。

# 立地適正化計画とは

## 都市計画と民間施設誘導の融合

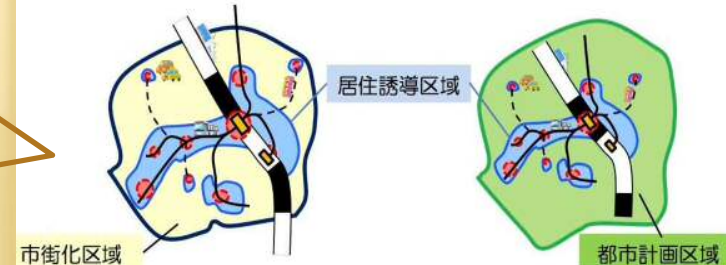
民間施設の整備に対する支援や立地を緩やかに誘導する仕組みを用意し、インフラ整備や土地利用規制など従来の制度と立地適正化計画との融合による新しいまちづくりが可能になります。



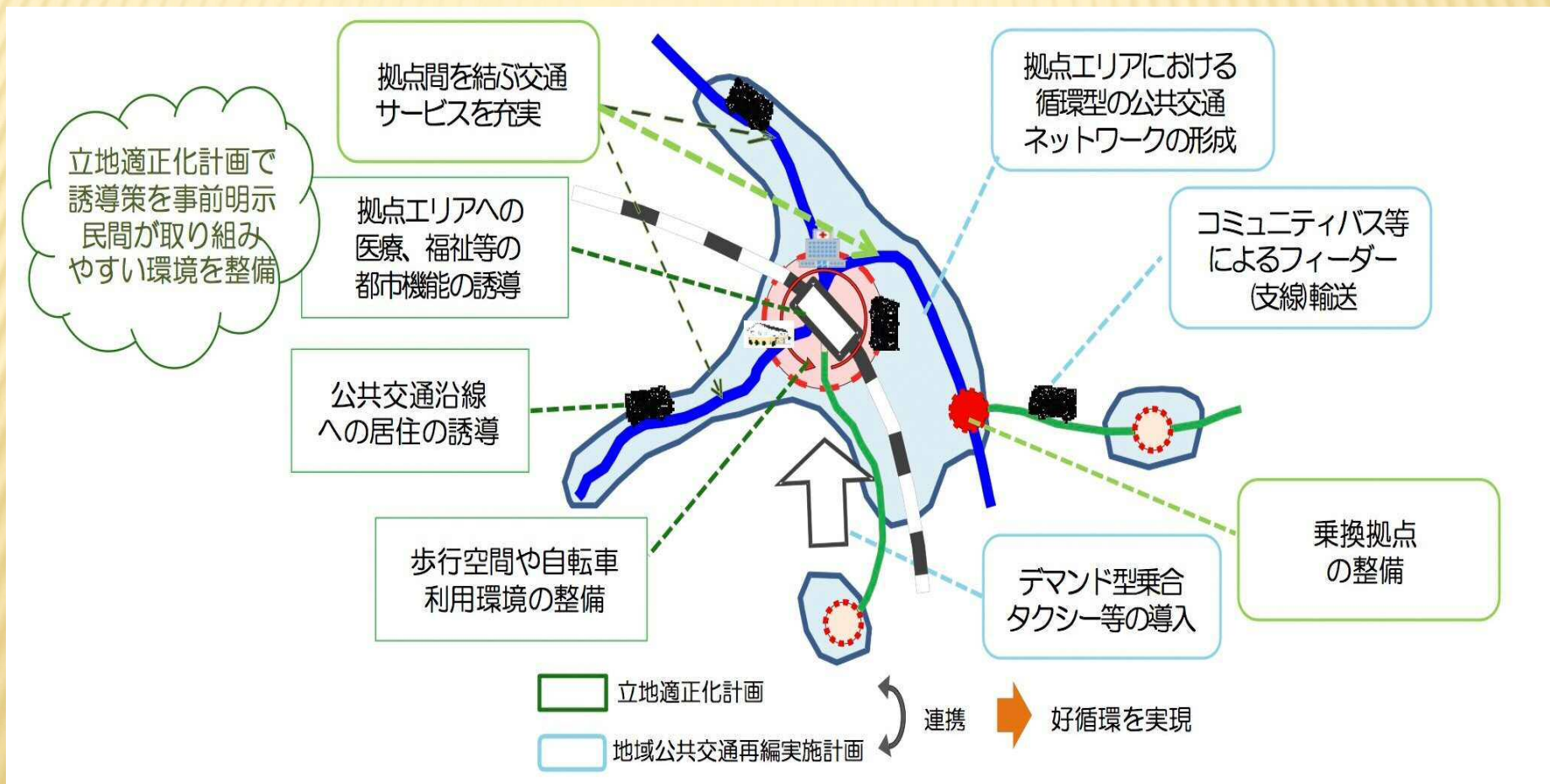
居住の誘導を図り一定の人口密度の維持を図ることが可能に。

線引きの場合

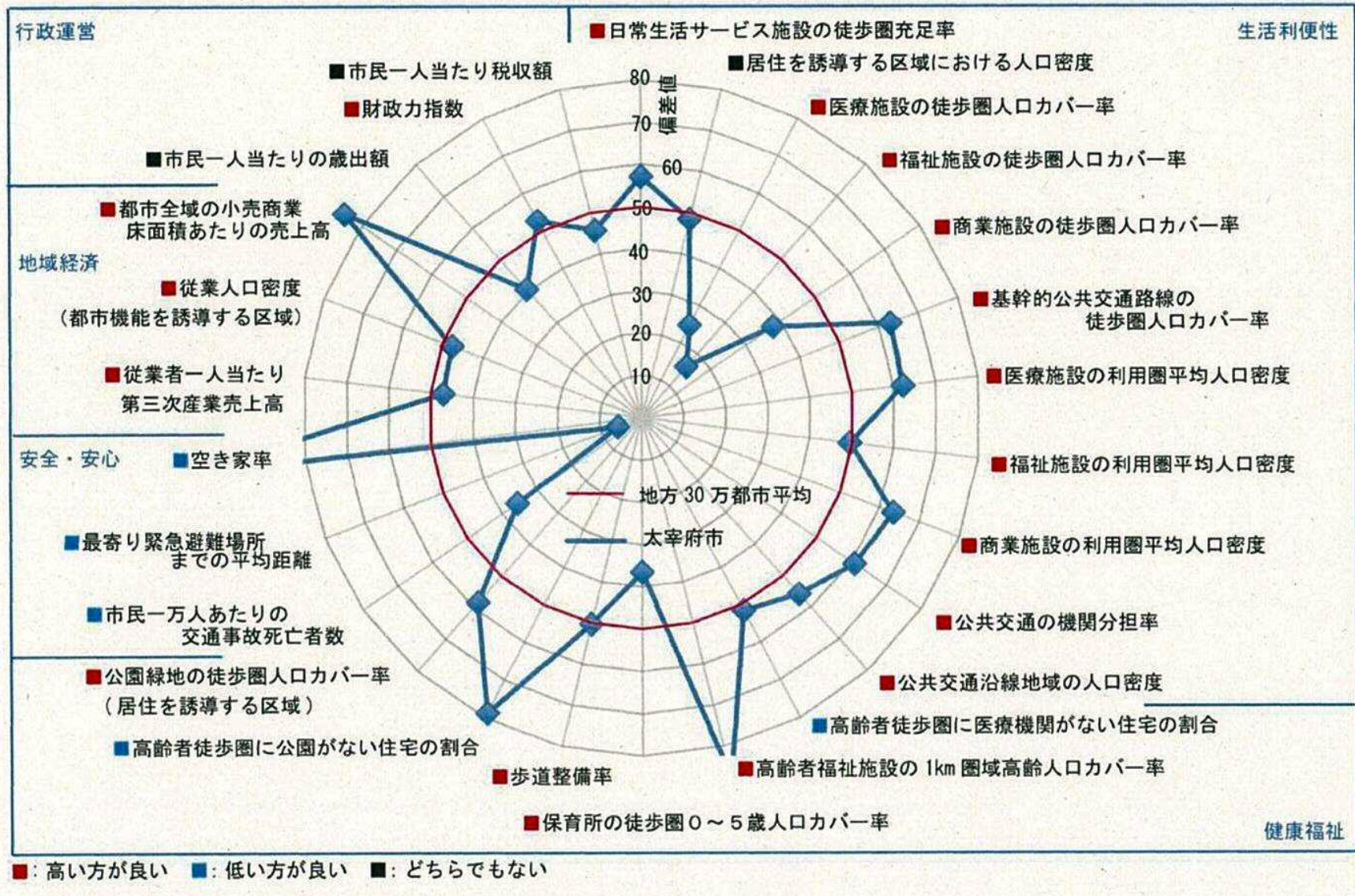
非線引きの場合



# 立地適正化計画とは



# 比較レーダーチャート



問18 (1) 現状の満足度



問18 (2) 将来の重要度



問19 まちなかにあれば良いと感じる施設

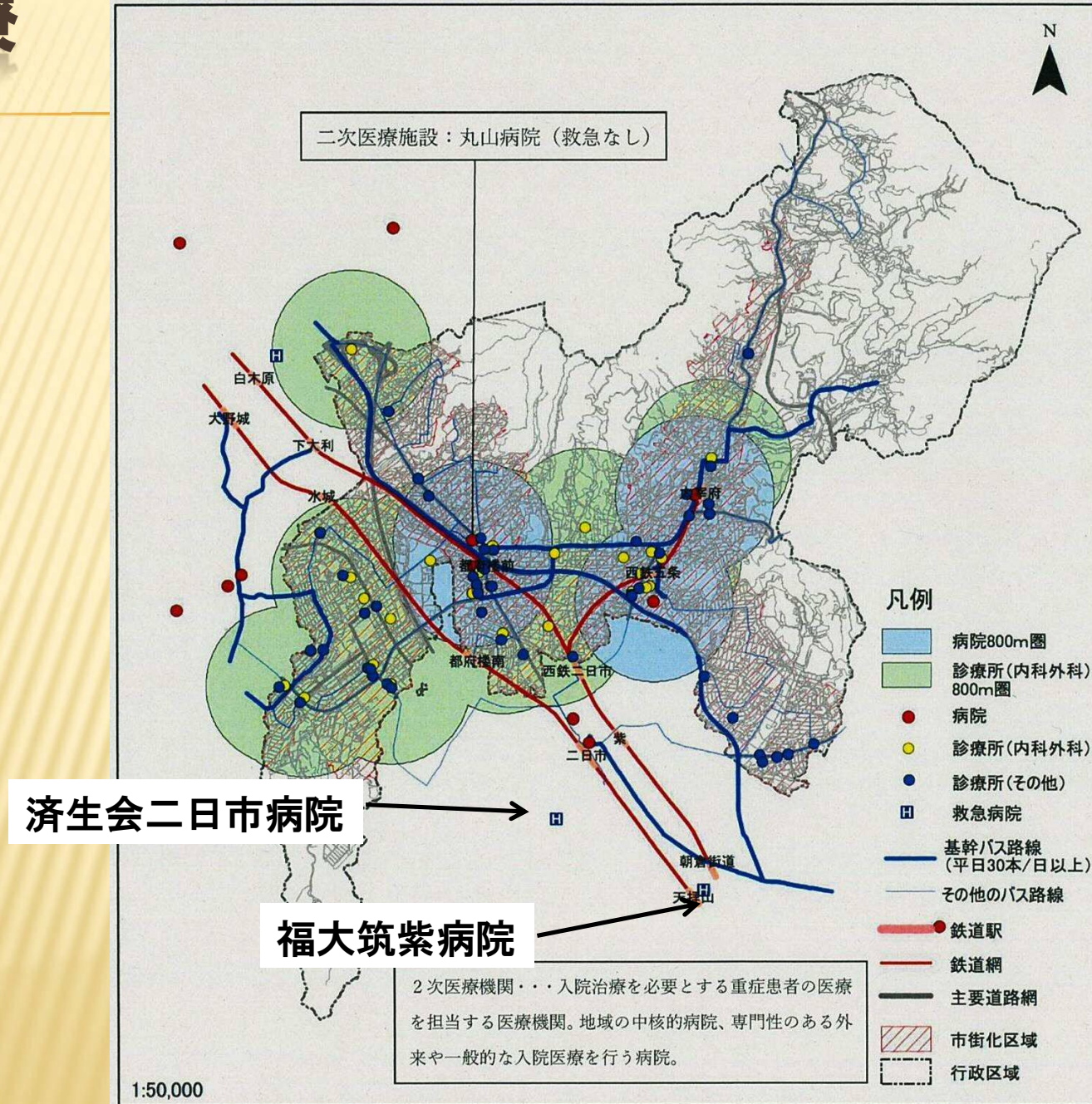


出典：市民アンケート調査  
H30年3月実施



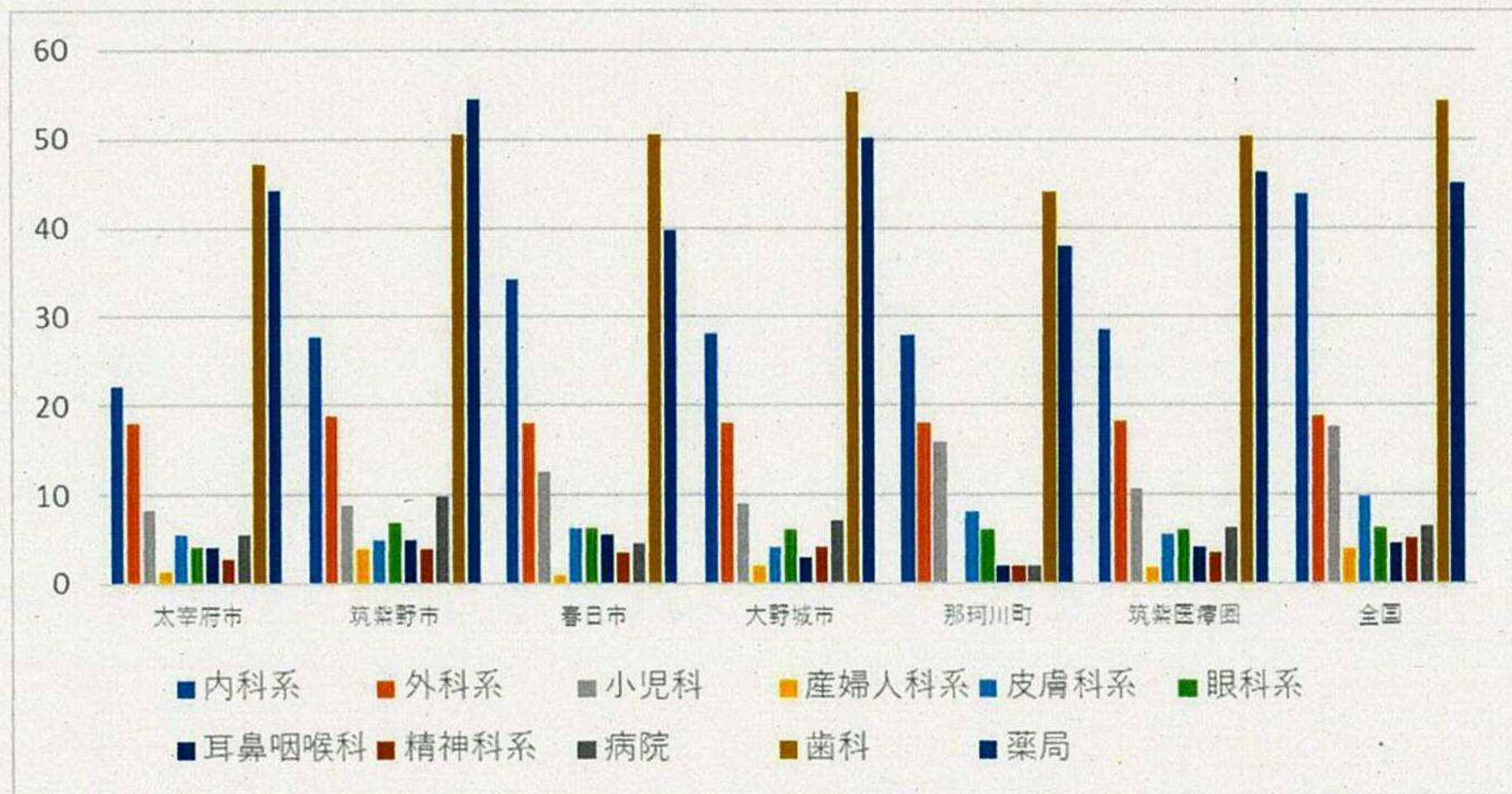
# 医療

■医療施設の立地と徒歩圏



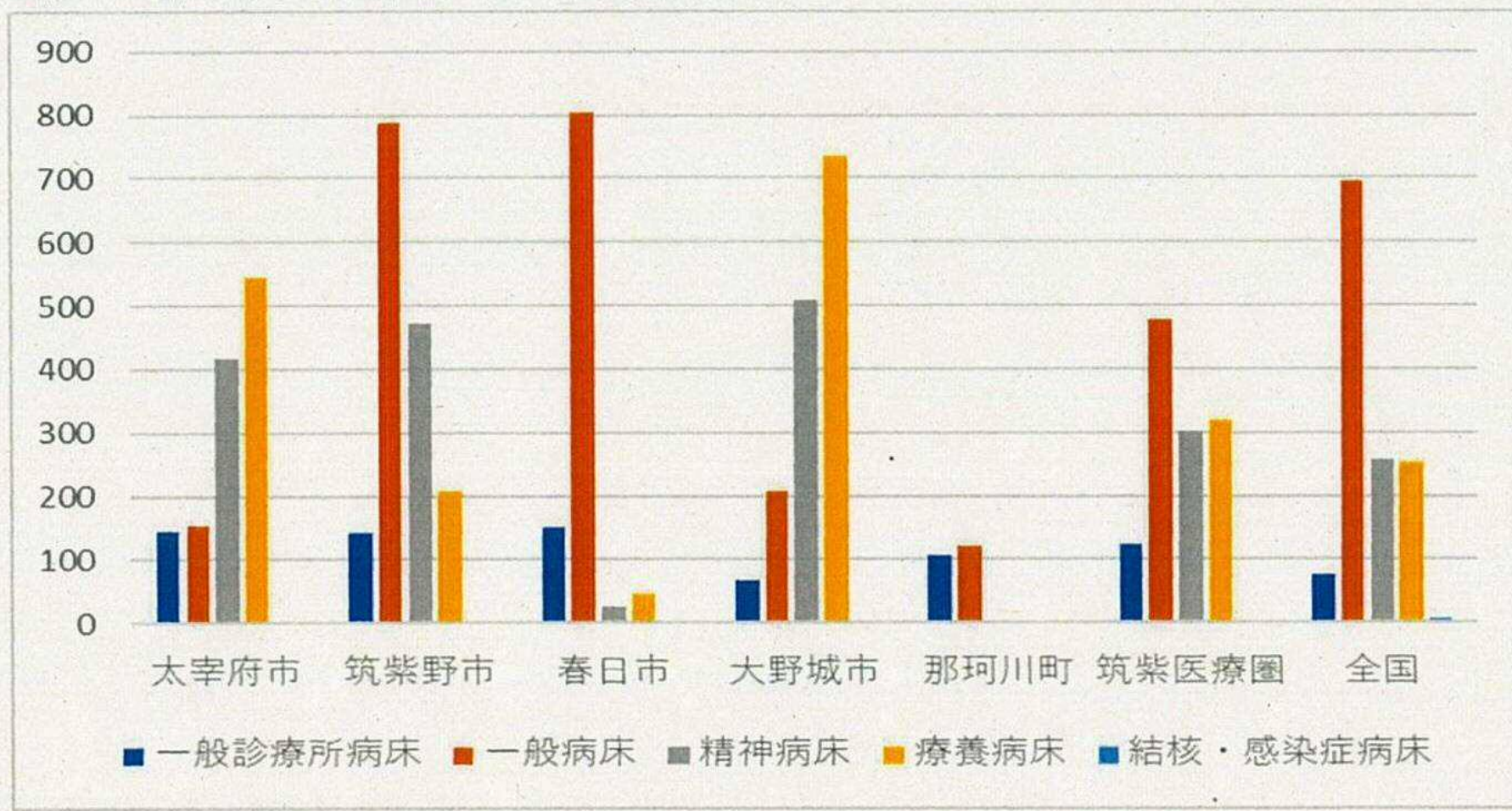
出典  
都市計画基礎調査

■人口 10 万人当たりの施設数（系の表記は診療所）



出典  
福岡県地域医療構想

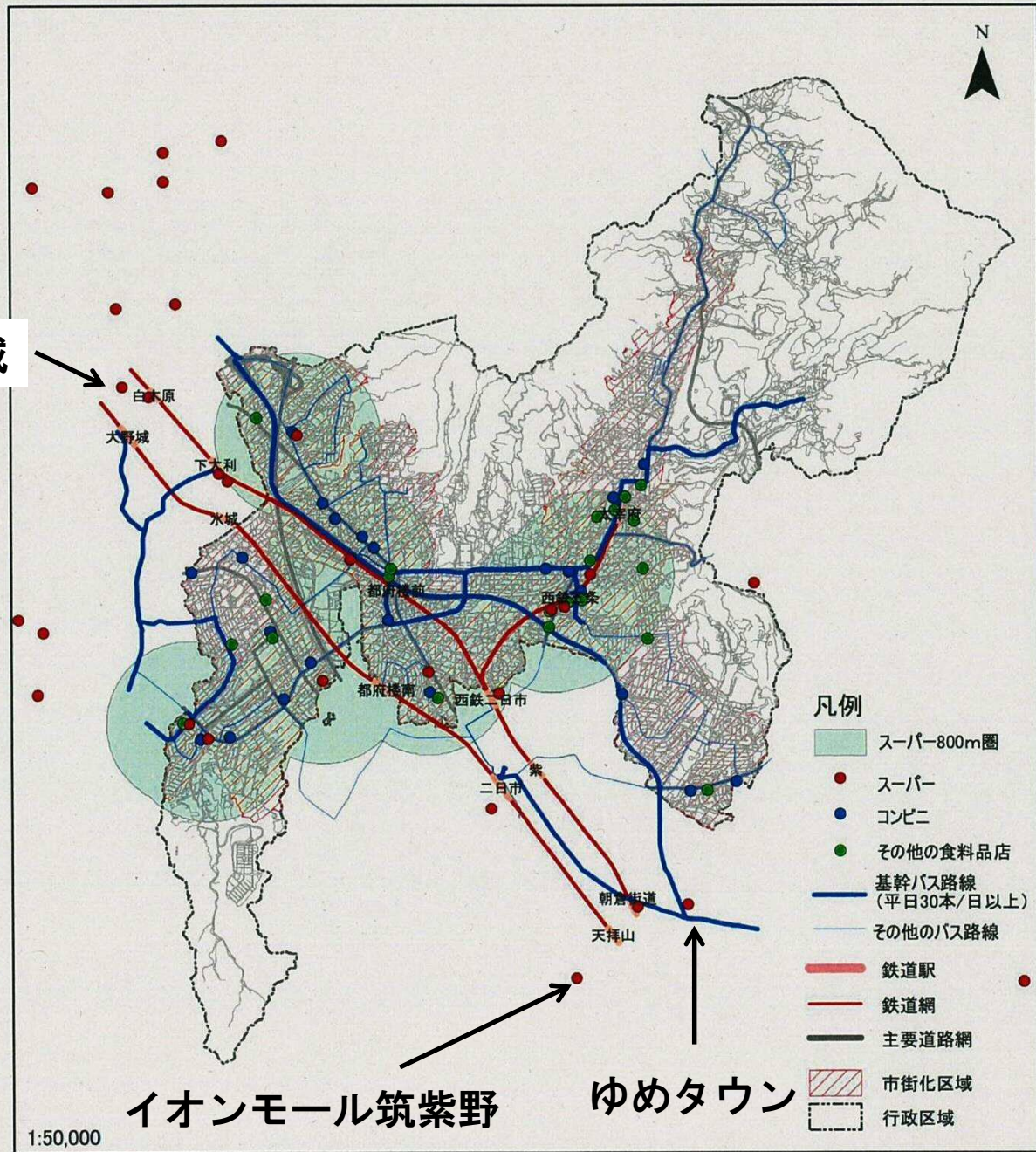
■人口 10 万人当たりの病床数（系の表記は診療所）



# 商業

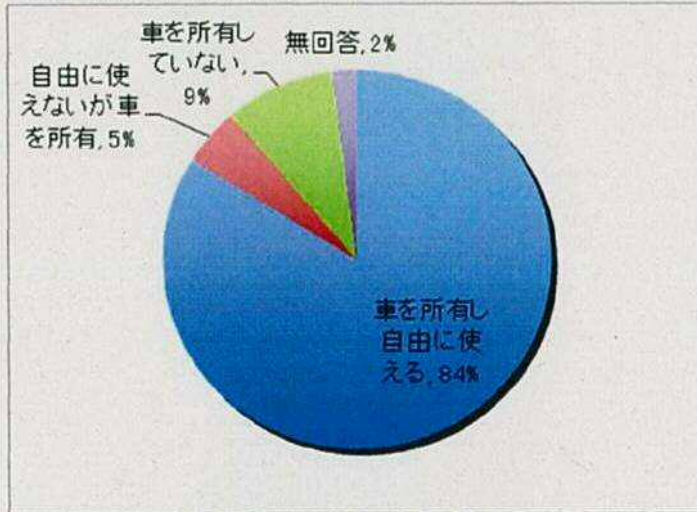
■食料品を扱う商業施設の立地とスーパーの徒歩圏

イオン大野城

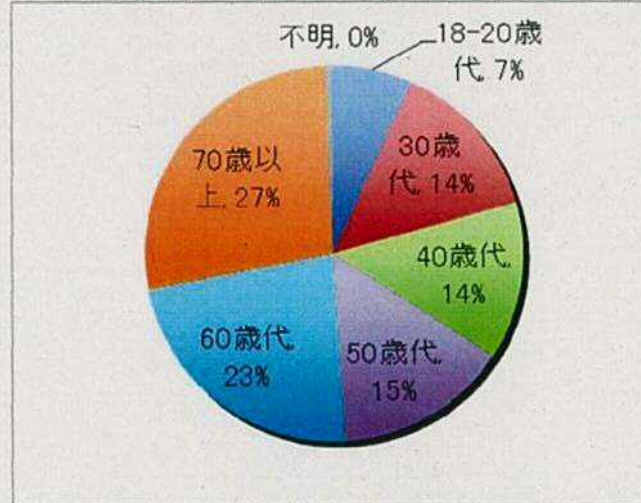


# 交通

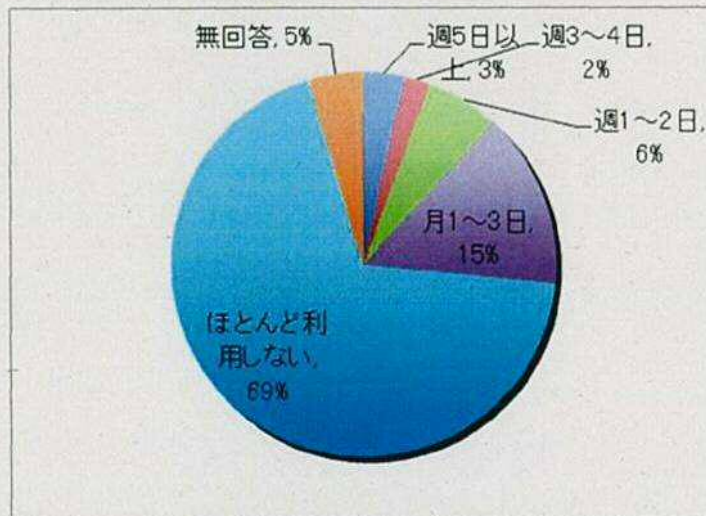
＜自動車の所有＞



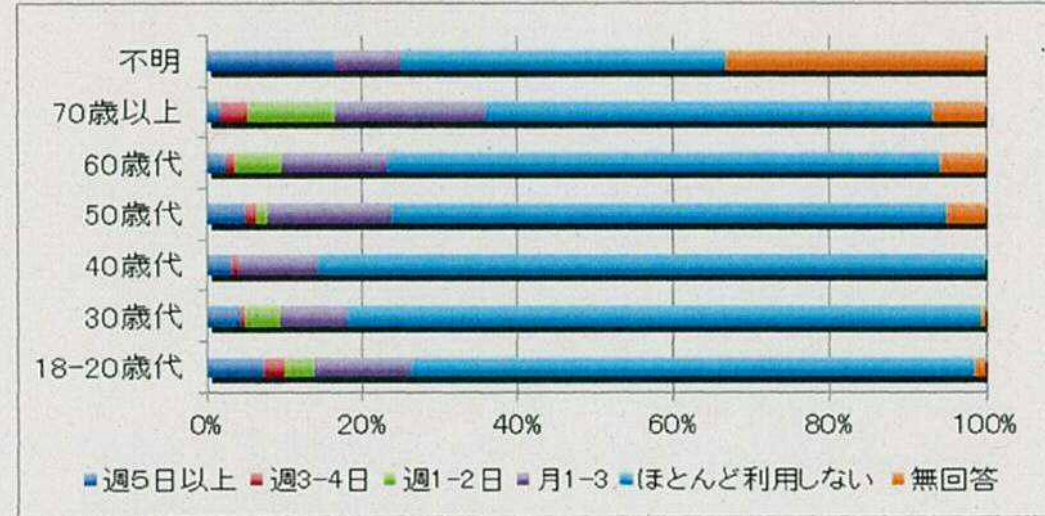
＜車を所有し自由に使える人の年齢構成＞



＜バスの利用頻度＞

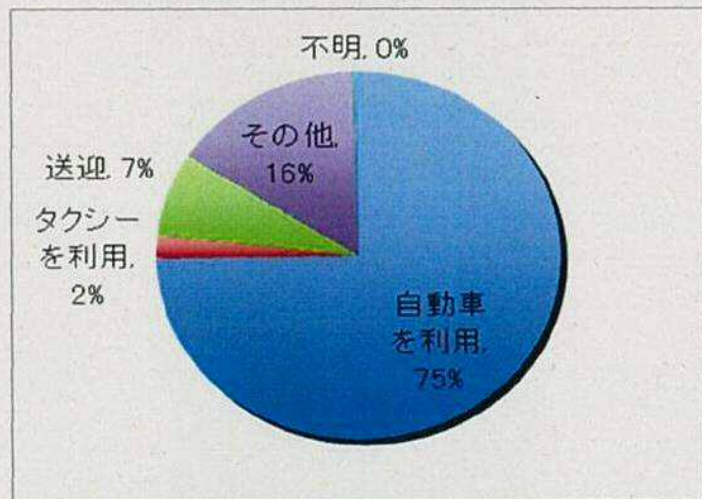


＜年齢別バスの利用頻度＞



出典；市民アンケート調査  
H30年3月実施

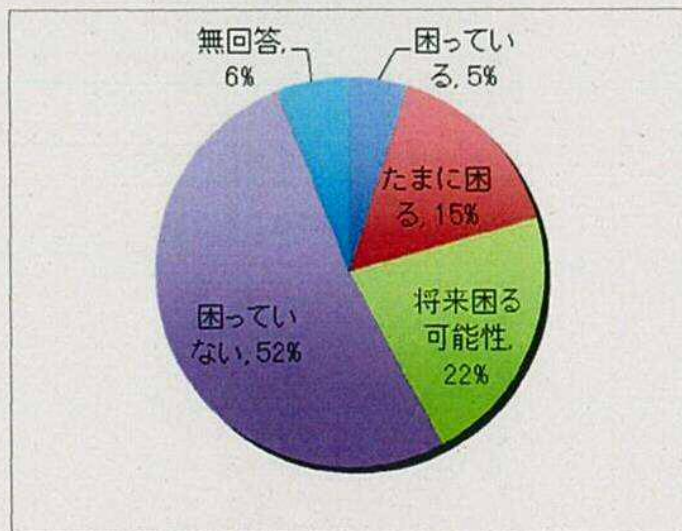
<バスを利用しない理由>



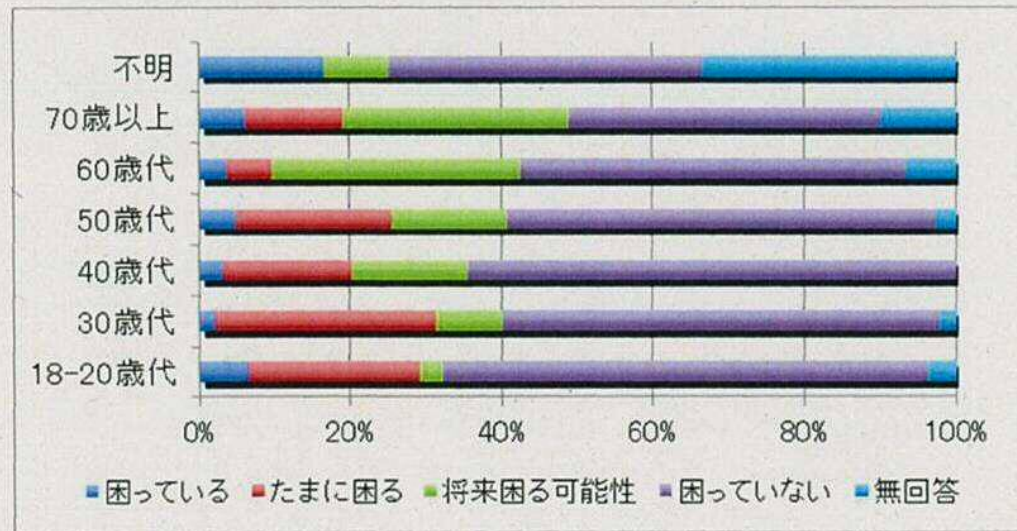
<年齢別バスを利用しない理由>



<移動手段に困る程度>

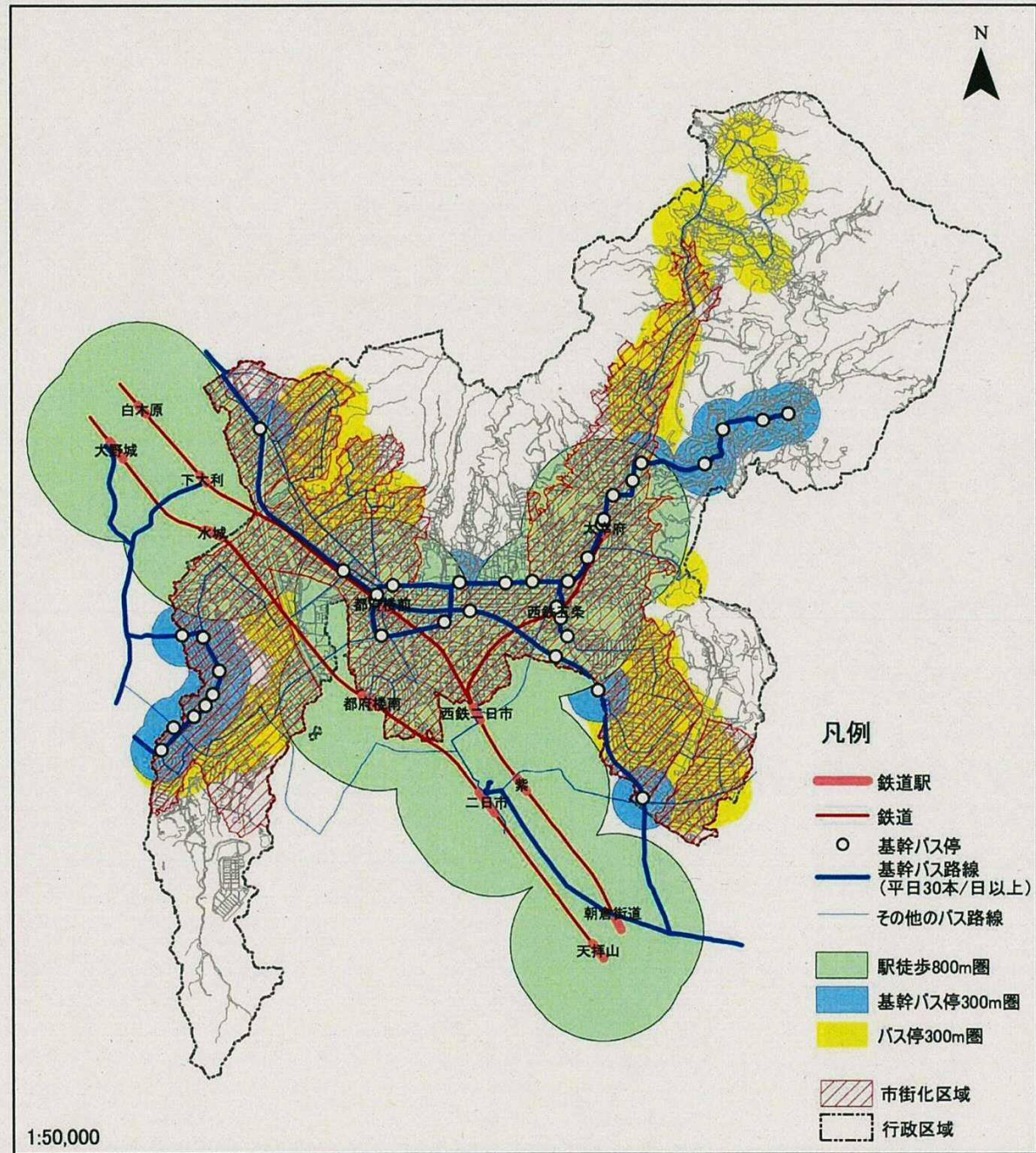


<年齢別移動手段に困る程度>

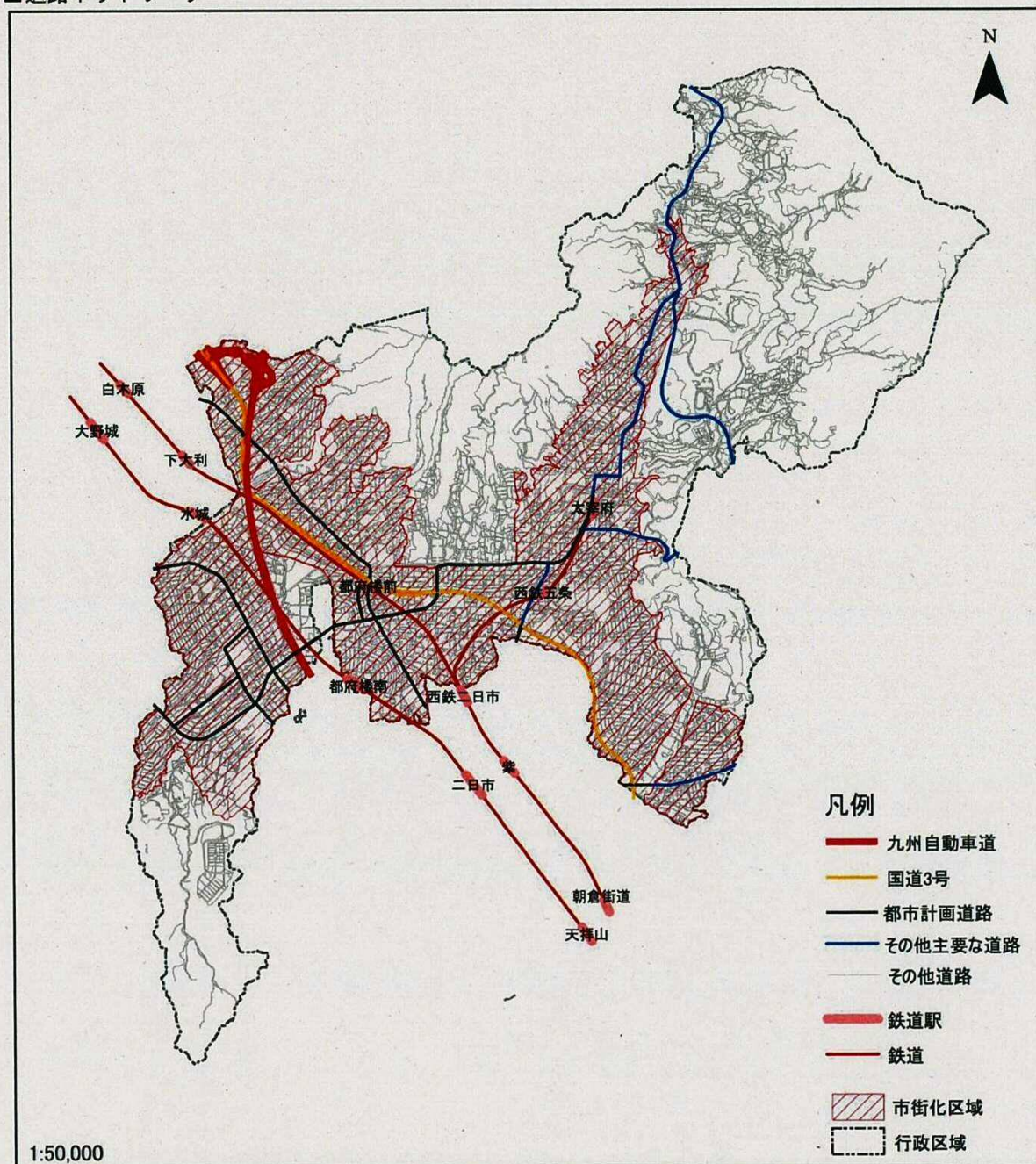


出典：市民アンケート調査  
H30年3月実施

■公共交通ネットワーク



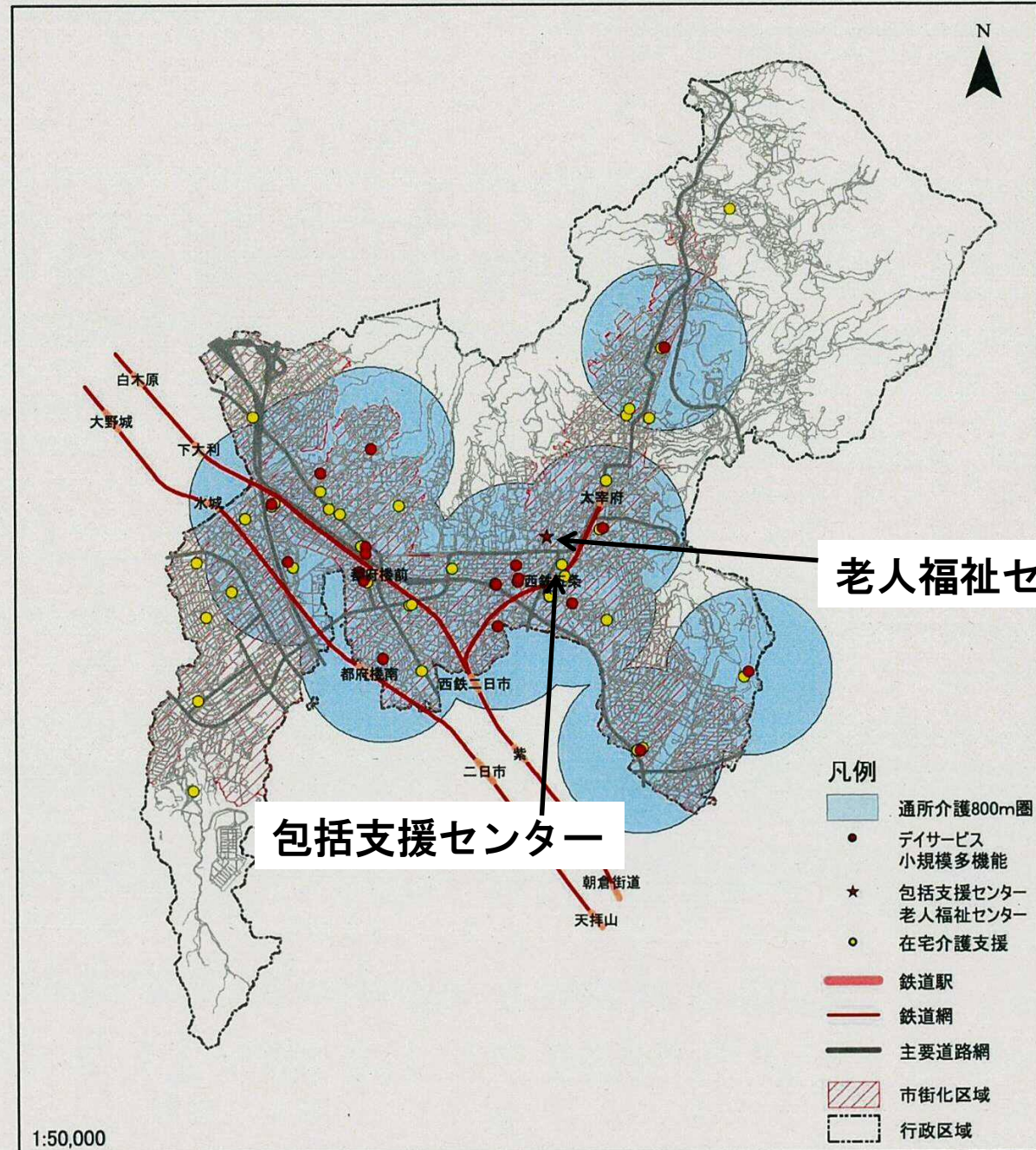
■道路ネットワーク





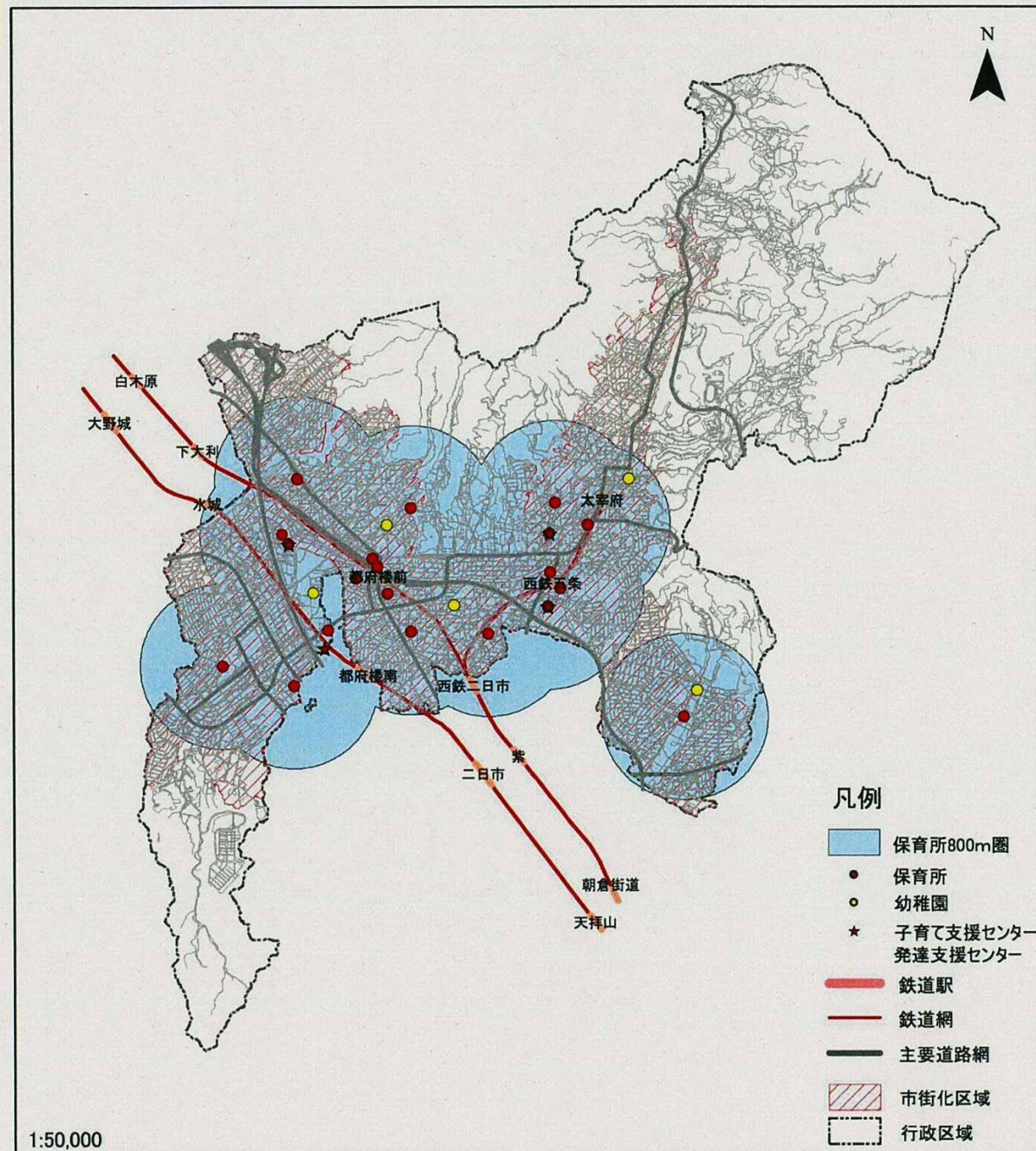
# 高齢者福祉

■福祉施設の立地と徒歩圏



# 子育て支援

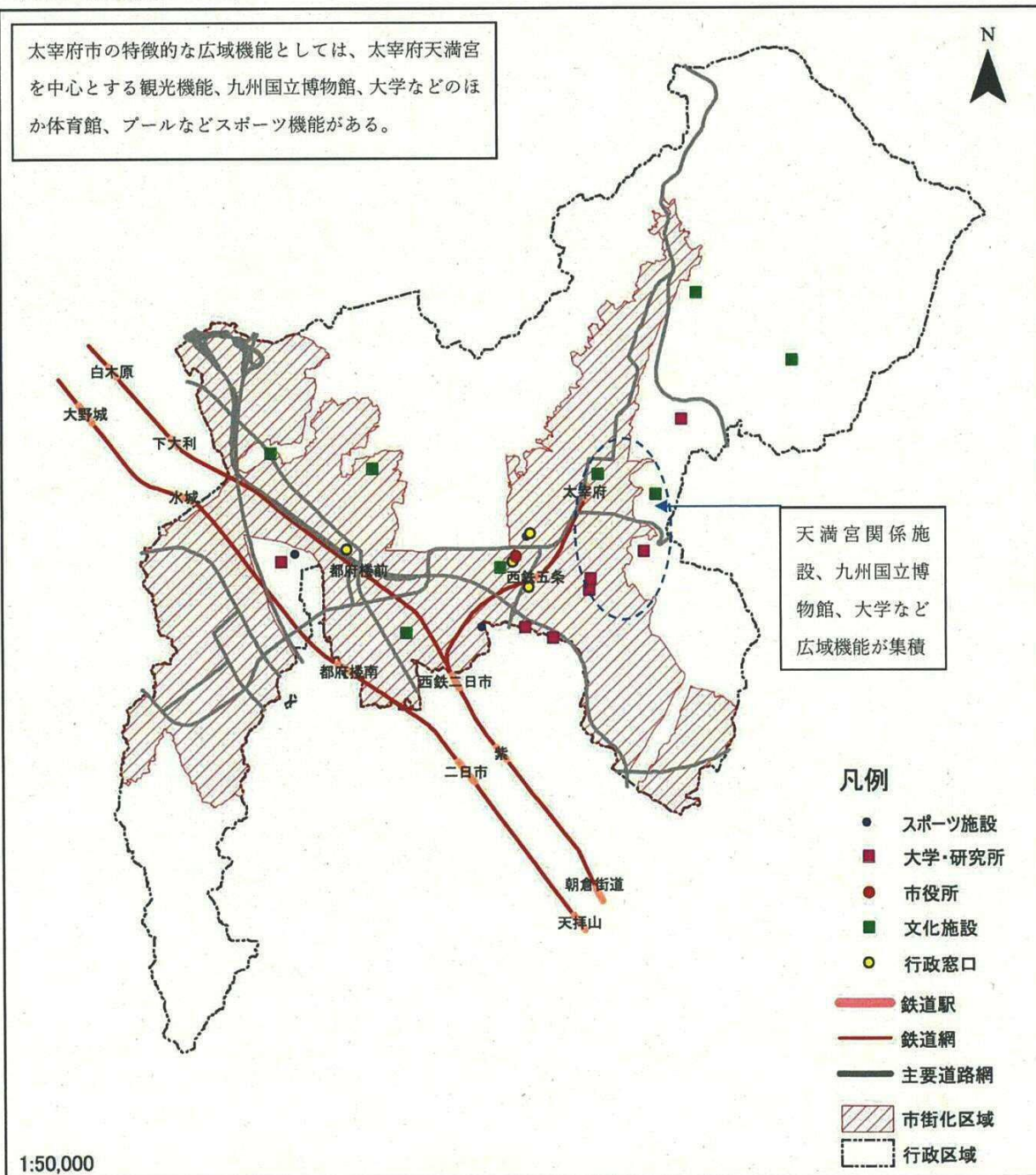
■子育て施設の立地と徒歩圏



# 連携

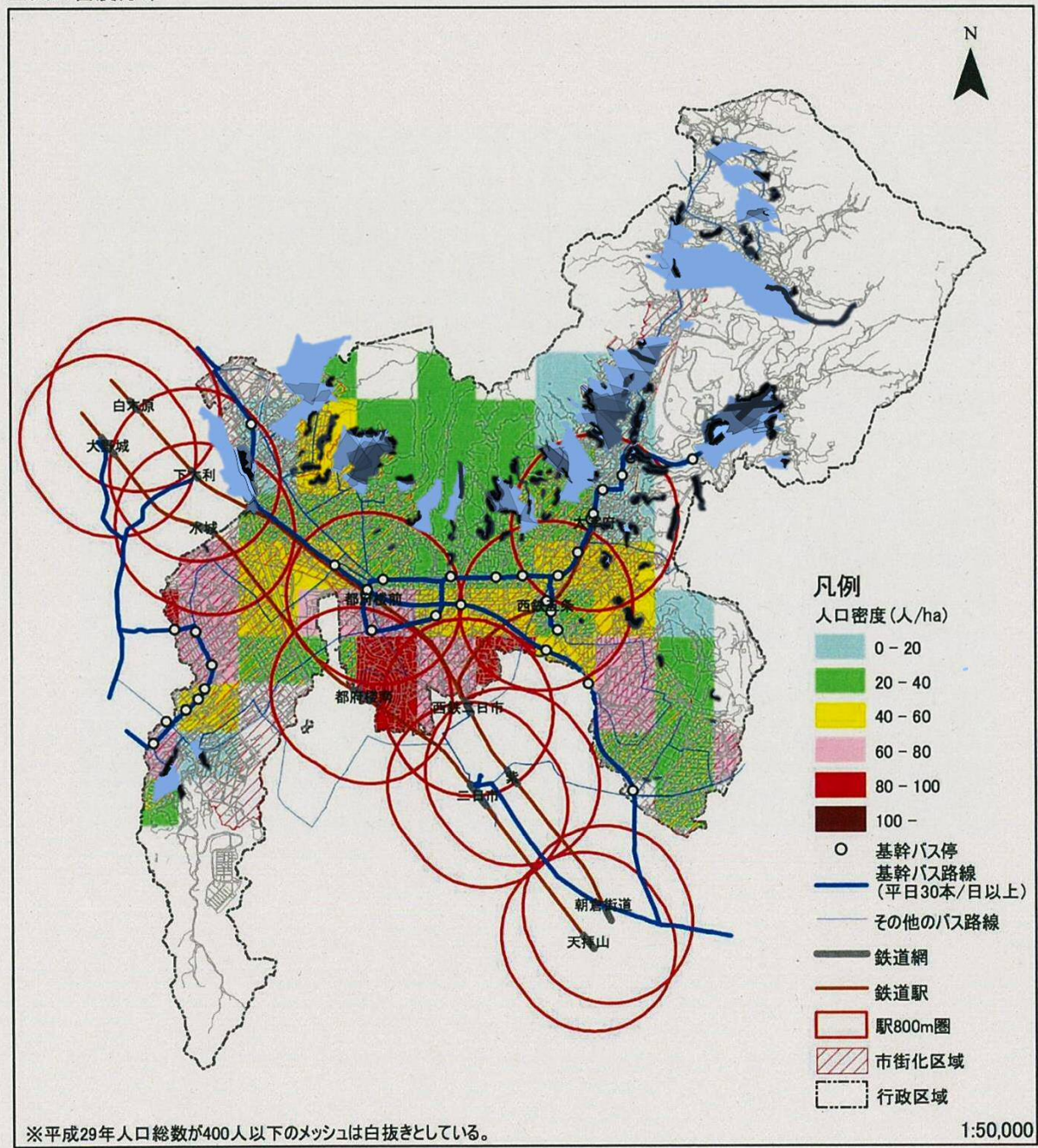
## ■広域的都市機能の分布

太宰府市の特徴的な広域機能としては、太宰府天満宮を中心とする観光機能、九州国立博物館、大学などのほか体育館、プールなどスポーツ機能がある。

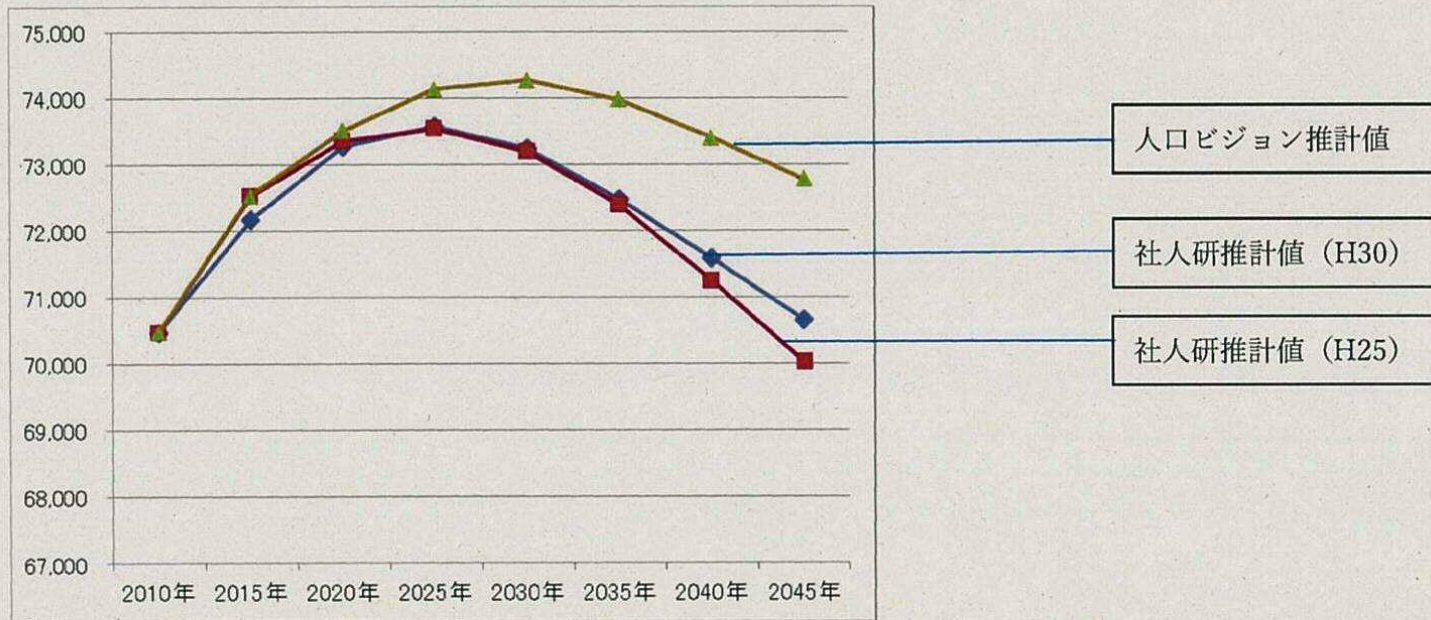


# 人口

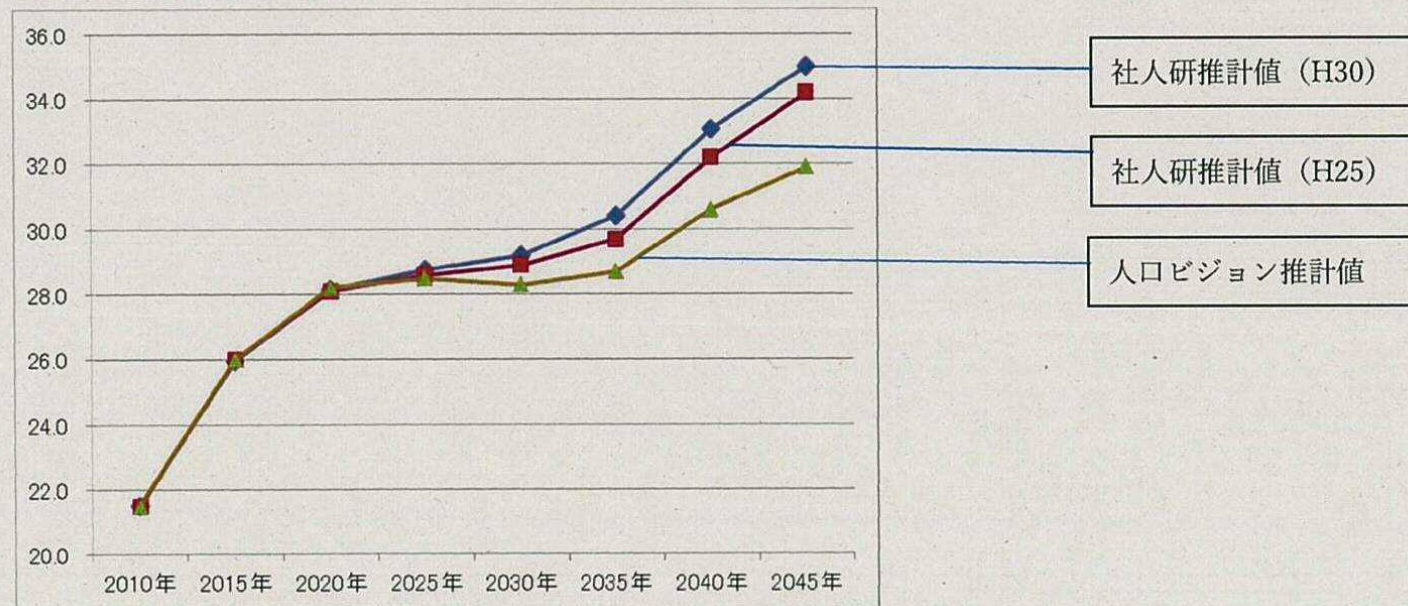
■人口密度分布



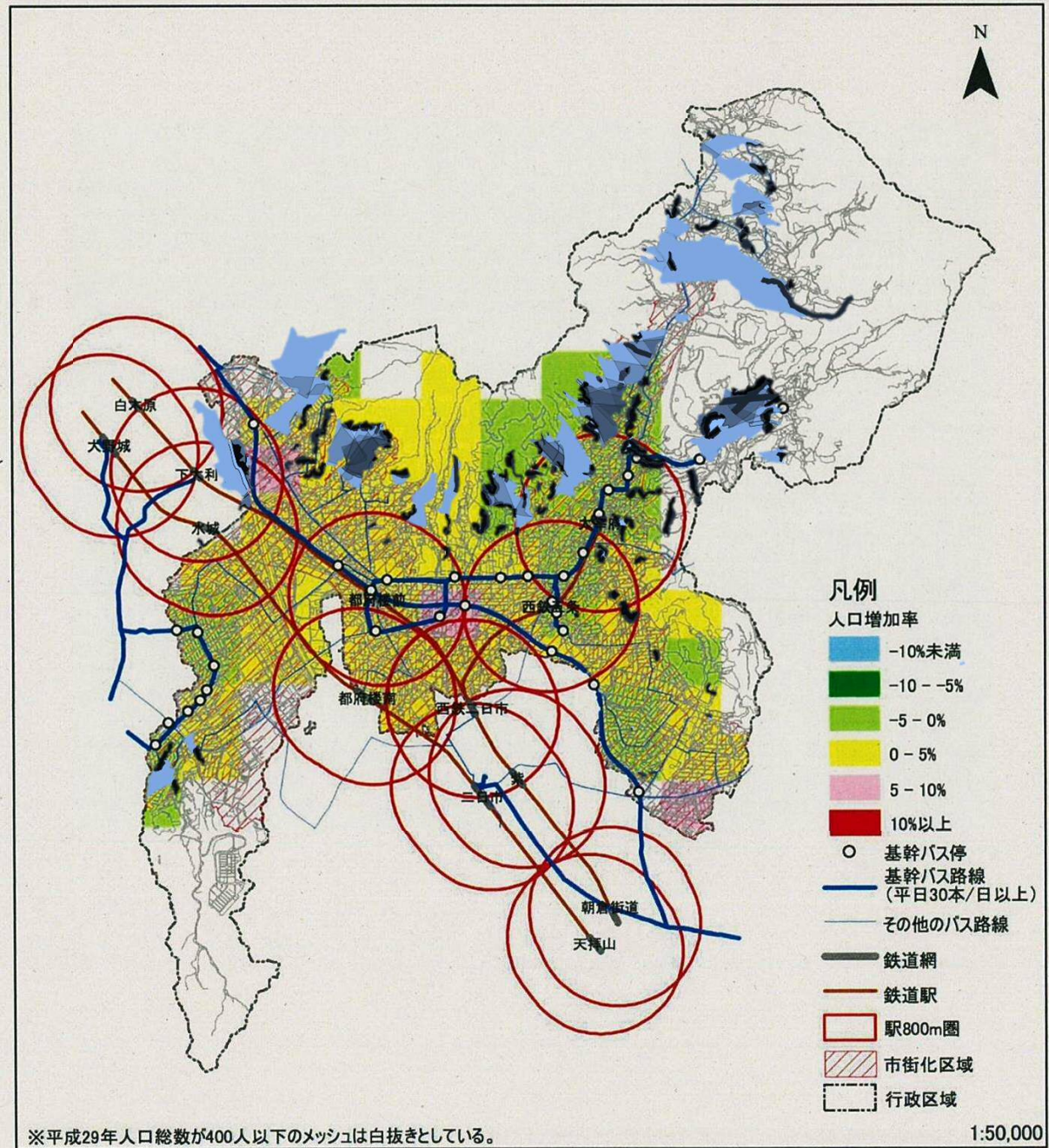
■ 総人口の将来見通し



■ 高齢化率の将来見通し

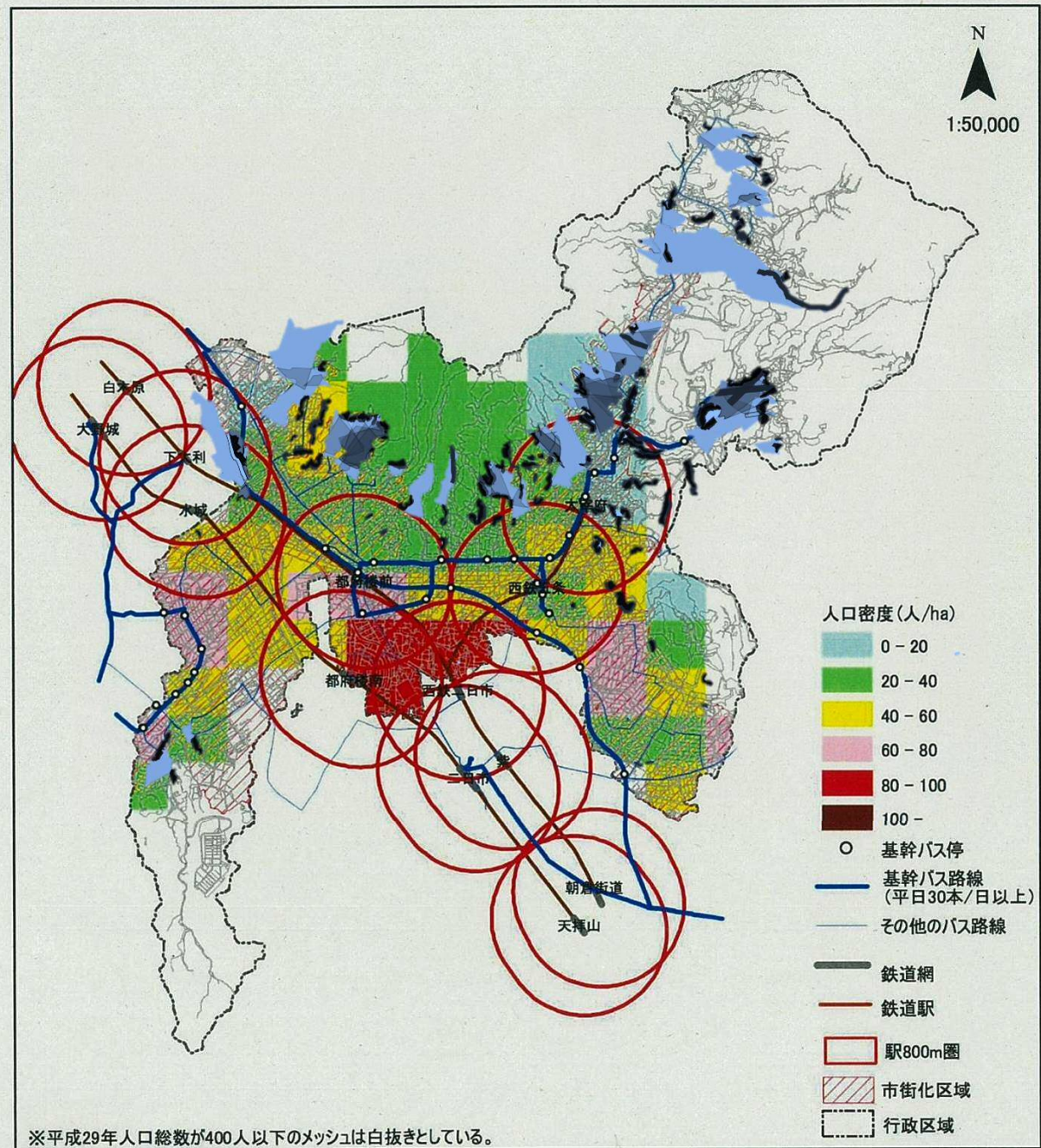


■人口増加率の分布



出典  
都市計画基礎調査

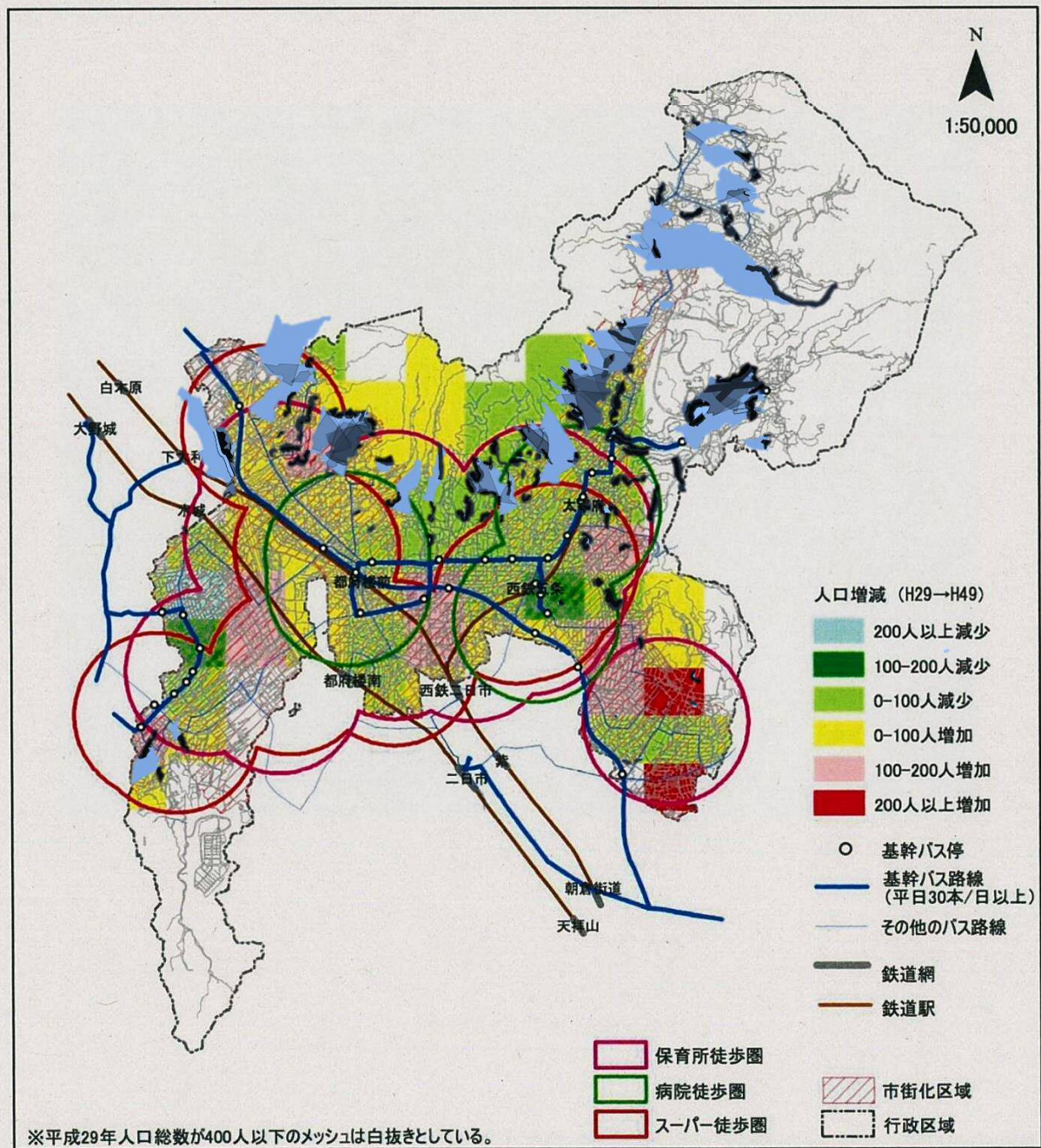
■人口密度推計 ※社人研の推計値を合計地としメッシュ別にコーホート要因法で推計して按分計算した



※平成29年人口総数が400人以下のメッシュは白抜きとしている。

出典  
都市計画基礎調査

■人口増減推計

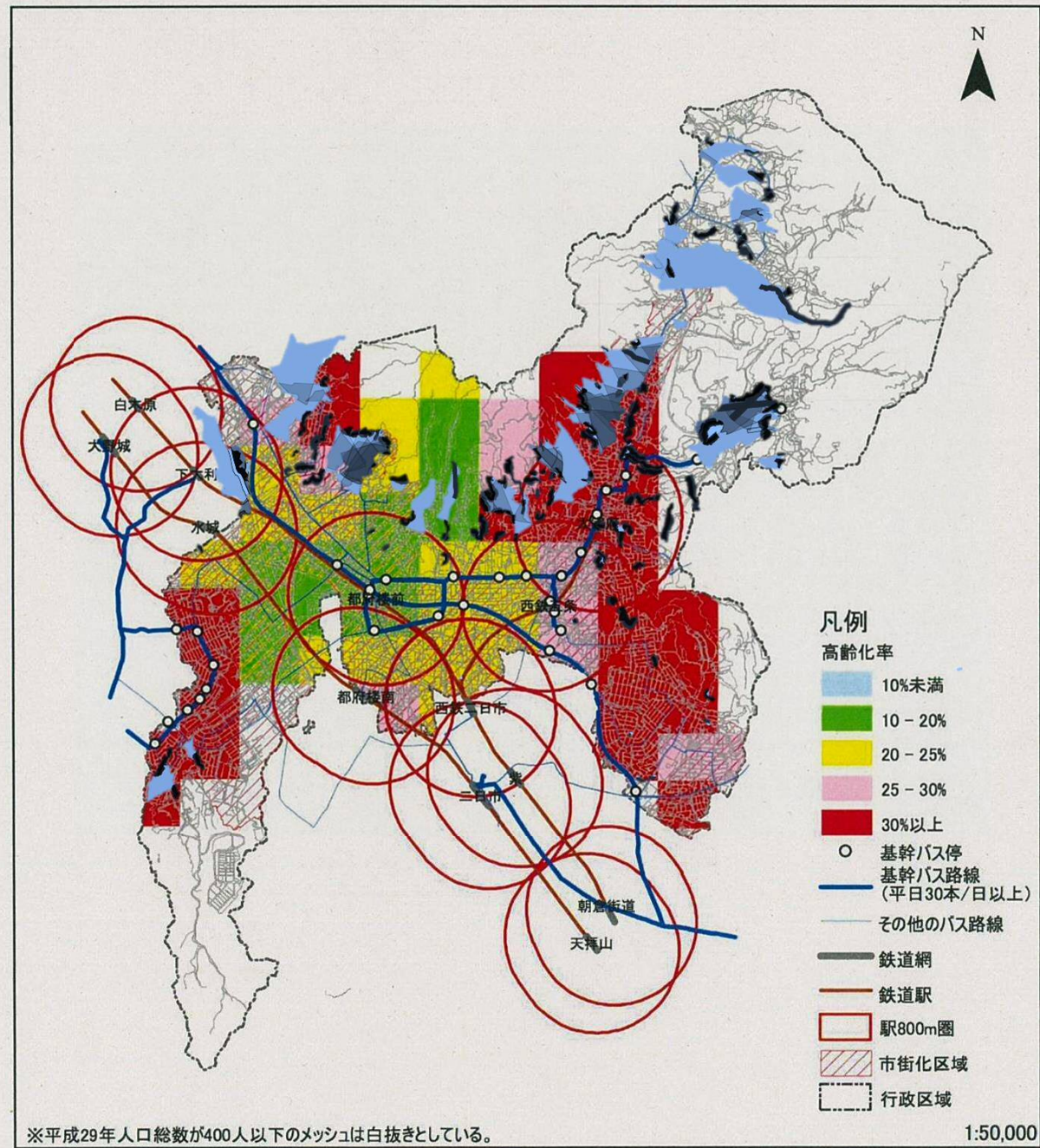


出典  
都市計画基礎調査



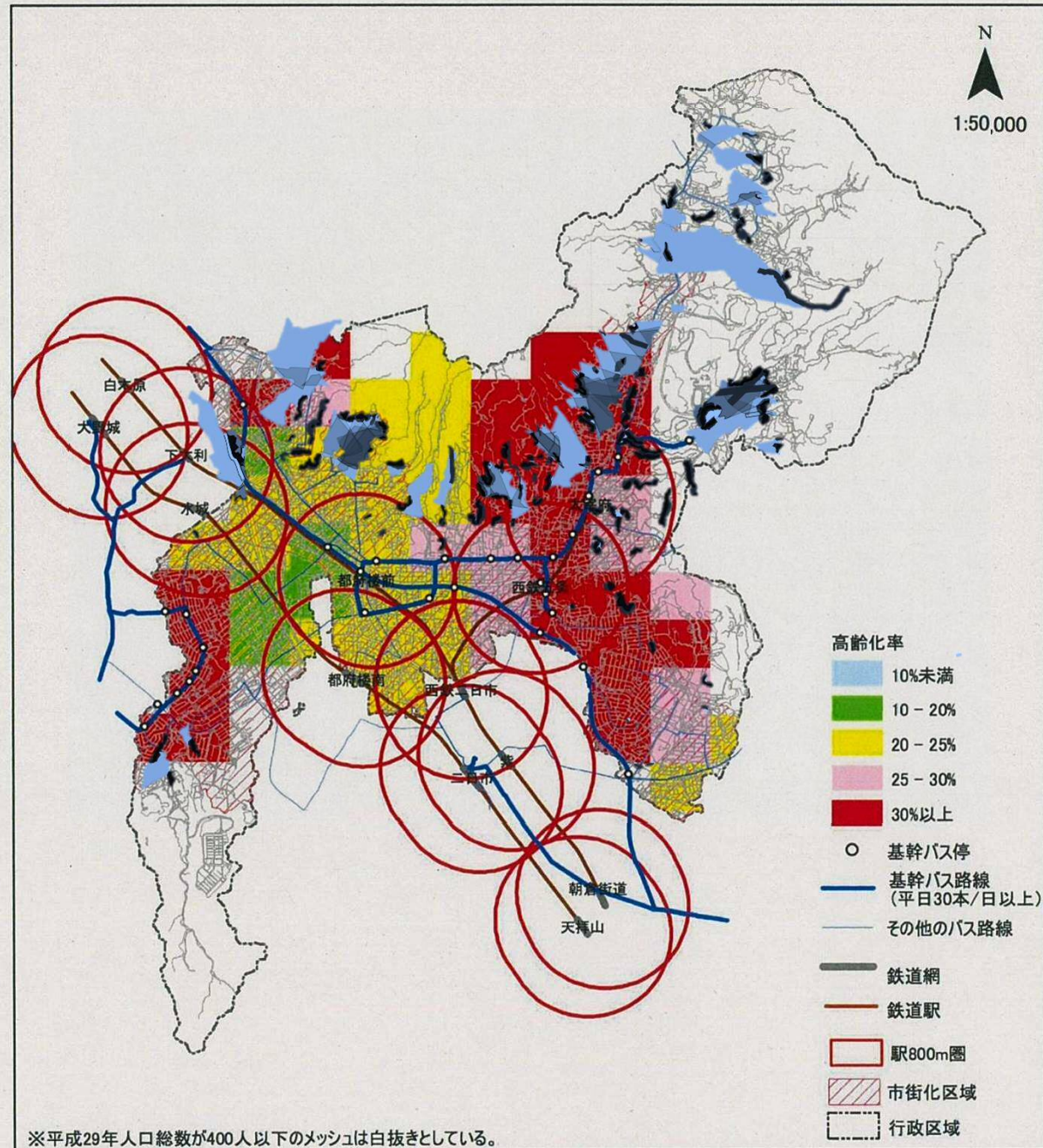
# 高齢化

■高齢化率分布



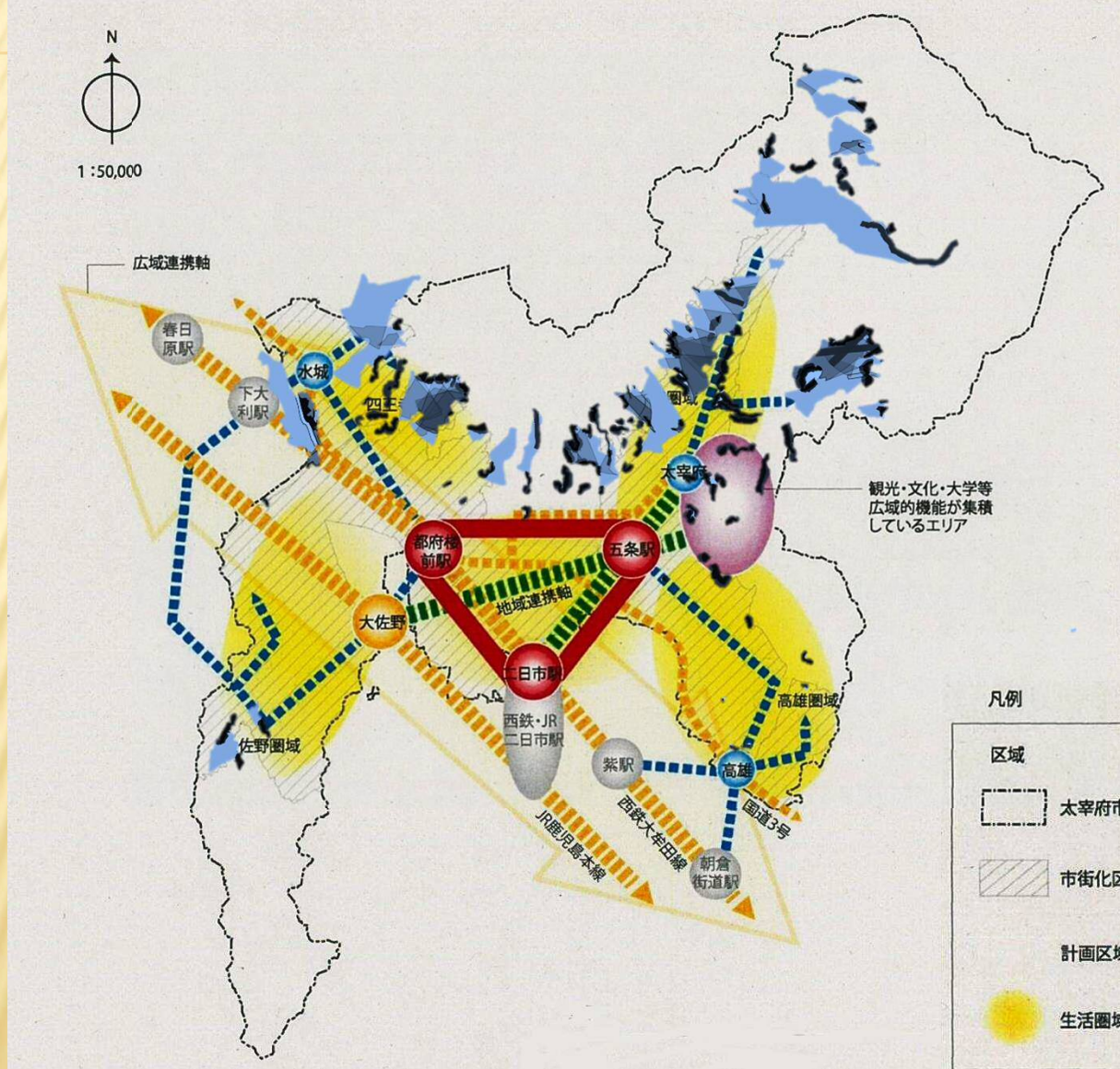
出典  
都市計画基礎調査

■高齢化率推計



出典  
都市計画基礎調査

■太宰府市の集約型将来都市構造図



観光・文化・大学等  
広域的機能が集積  
しているエリア

凡例

区域	公共交通	拠点
太宰府市	広域(鉄道)	中心拠点
市街化区域	広域(バス)	地域拠点
計画区域	地域基幹 (西鉄太宰府線 (新規公共交通))	生活拠点
生活圏域	地域サブ (まほろば号)	交流拠点

■歩いて暮らせるコンパクトな広域連携都市のイメージ図  
天神・博多駅へ

